

特定非営利活動法人（役員変更、（理事の重任又は辞任等））

理事が申請書又は委任状に印鑑を押印する場合は、登記所に提出した印鑑を押印しなければなりません。印鑑の提出は、印鑑届書により行います。この印鑑届書には、市町村長の作成した3か月以内の印鑑証明書を添付する必要があります。

なお、印鑑届書は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)に掲載していますので、御利用ください。

特定非営利活動法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000-00-000000

分かる場合に記載してください。

フリガナ ○○カイ
1. 名称 特定非営利活動法人○○会

商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（特例非営利活動法人）を除いて、片仮名で、左に詰めて記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。

1. 登記の事由 理事の変更

なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 登記すべき事項

(※ 特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する旨の定款の定めがある場合)

定款に理事長等に選定された理事のみが法人を代表する旨の定めがある場合には、当該理事長等に選定された理事のみを「理事」の資格で登記することとなります。

理事長等に選定された理事が辞任し、後任の理事長等を選定した場合には、次のように記載します。

「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日辞任
「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日就任

※ 理事長等に選定された理事が重任した場合には、次のように記載します。

「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日重任

(※ 理事が各自法人を代表する場合)

理事が各自法人を代表する場合には、理事全員を登記することとなります。この場合には、次のように記載します。

「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日 辞任
「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日 重任
「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日 重任
「役員に関する事項」
「資格」 理事
「住所」 ○県○市○町○丁目○番○号
「氏名」 ○○○○
「原因年月日」 令和○年○月○日 就任

1. 添付書類

社員総会議事録 1 通

定款で理事を理事会等により選任すると定めた場合には、理事会議事録等を添付します。

理事の互選書（又は理事会議事録） 1 通

特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する旨の定款の定めがあり、理事長等を理事の互選により選定した場合には、理事の互選書を添付します。なお、その内容が理事の互選を証するものである場合には、理事会の議事録でも差し支えありません。

定款 1 通

就任承諾書 ○通

（辞任の場合） 辞任届 ○通

（死亡の場合） 死亡届又は法定相続情報一覧図の写し ○通

法定相続情報一覧図の写しについては、法務局ホームページ「『法定相続情報証明制度』が始まります！」(https://houmukyoku.moj.go.jp/homu/page7_000013.html)を御覧ください。

印鑑証明書 ○通

委任状 1 通

代理人に登記申請を委任した場合のみ必要です。

上記のとおり登記の申請をします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注1)

申請人 特定非営利活動法人〇〇会 (注2)

代表権を有する者(資格は理事)を記載します。理事が各自法人を代表する法人は、理事のうち1名の記載で構いません。

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注3)

理事 〇〇〇〇 (印)

(注1)~(注4)にはそれぞれ、以下のとおり記載します。

(注1)→主たる事務所

(注2)→名称

(注3)→理事の住所

(注4)→代理人の住所

登記所に提出した印鑑を押印します。

〔 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 (注4) 〕

上記代理人 〇〇〇〇 (印)

代理人が申請する場合にのみ記載し、代理人の印鑑(認印)を押します。この場合、理事の押印は、必要ありません。

連絡先の電話番号

契印

〇〇法務局 〇〇支局 御中
出張所

登記申請書が複数ページになる場合は各ページの綴り目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑(理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑)と同一の印鑑を使用する必要があります。

社員総会議事録

(一般的な例です。法人の実情に合わせて作成してください。)

社員総会議事録

1. 開催日時 令和〇年〇月〇日午前〇時
1. 開催場所 当法人事務所 (〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号)
1. 総社員数 何名
1. 出席した社員数 何名
1. 審議事項 役員の変更について

1. 議長選任の経過

定刻に至り司会者〇〇〇〇は開会を宣言し、本日の社員総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、議長の選任方法を諮ったところ、満場一致をもって〇〇〇〇が議長に選任された。続いて議長から挨拶の後議案の審議に入った。

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

第1号議案 事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書付議の件

議長は、理事長より本案について付議された旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって異議なく可決決定した。

第2号議案 役員任期満了及び辞任につき改選の件

議長は、理事〇〇〇〇が令和〇年〇月〇日をもって辞任した旨を述べ、また、理事〇〇〇〇、同〇〇〇〇が令和〇年〇月〇日任期満了につきその改選方を議場に諮ったところ満場一致をもって、次の者が理事に選任され、被選任者は、いずれもその席上就任を承諾した。

理事 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 (重任)

理事 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 (重任)

理事 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇 (新任)

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって次の者が議事録署名人に選任された。

議事録署名人 〇〇〇〇

同 〇〇〇〇

同 〇〇〇〇

以上をもって社員総会の議案全部の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し午後〇時〇分散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

令和〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇会
社員総会において

議長	〇〇〇〇	⑩
議事録署名人	〇〇〇〇	⑩
同	〇〇〇〇	⑩
同	〇〇〇〇	⑩

(注) 1 社員総会の席上で被選任者が就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。

この場合、申請書には、「就任承諾書は、社員総会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

2 理事が各自法人を代表する場合には、社員総会議事録に押印した全員の印鑑につき市町村長の作成した印鑑証明書を添付しなければなりません。ただし、重任した理事が法務局に印鑑を提出している者である場合、当該印鑑を議事録署名者として議事録に押印しているときには、これらの印鑑証明書を添付する必要はありません。

辞任届の例

辞 任 届

私は、このたび一身上の都合により、貴法人の理事（又は理事長）を辞任いたしたく、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇 印

特定非営利活動法人〇〇会 御中

(注) 登記所に印鑑を提出している理事が辞任する場合には、登記所提出印による押印又は市町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

また、登記所に印鑑を提出している者がいない場合において、理事が辞任するときは、市町村に登録している印鑑による押印（市町村長作成の印鑑証明書添付）が必要となります。

死亡届の例

死 亡 届

理事（又は理事長）〇〇〇〇は、令和〇年〇月〇日死亡いたしましたので、お届けいたします。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
妻 〇〇〇〇

特定非営利活動法人〇〇会 御中

理事の互選書の例

特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する旨の定款の定めがあり、定款の定めに基づき、理事長等を理事の互選により選定した場合に添付します。

理事の互選書

令和〇年〇月〇日午前〇時〇分から、〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号（当法人会議）室において、定款第〇〇条の規定に基づき理事長を選定するため、理事全員の互選の結果、次のとおり決定した。

1. 理事長に理事〇〇〇〇（〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号）を選定すること。なお、被選定者は、その就任を承諾した。

（注）上記の例のように、理事の互選の場で理事長に選定された理事がその就任を承諾し、その旨の記載が互選書にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。

この場合、申請書には、「就任承諾書は、理事の互選書の記載を援用する。」と記載してください。

上記決定を明確にするため、本互選書を作成し、理事全員が次に記名押印する。

令和〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇会

理 事	〇〇〇〇	印
理 事	〇〇〇〇	印
理 事	〇〇〇〇	印

（注）特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する場合には、互選によって選定したことを証する書面（以下「互選書」という。）に押印した理事全員の印鑑につき市町村長が作成した印鑑証明書を添付することが必要です。ただし、重任した理事が法務局に印鑑を提出している場合において、互選書に当該印鑑を押印しているときは、印鑑証明書の添付は必要ありません。

理事会議事録の例

特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する旨の定款の定めがあり、定款の定めに基づき、理事長等を理事の互選の実質を備えた理事会で選定した場合に添付します。

理 事 会 議 事 録

1. 開催日時 令和〇年〇月〇日午前〇時
1. 開催場所 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
1. 理事総数 3名
1. 出席理事数 3名（〇〇〇〇、〇〇〇〇、〇〇〇〇）

1. 審議事項 理事長の選定について

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記のとおり理事全員が出席したので、理事〇〇〇〇が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案 理事長選定の件

議長は、定款第〇〇条の規定に基づき、理事長1名を選定したい旨を述べ、議場に諮ったところ、全員一致をもって、下記の者が選定された。なお、被選定者は、席上直ちに就任を承諾した。

理事長 〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 〇〇〇〇

(注) 上記の例のように、理事会の席上で理事長に選定された理事がその就任を承諾し、その旨の記載が議事録にある場合には、申請書に、別途、就任承諾書を添付する必要はありません。
この場合、申請書には、「就任承諾書は、理事会議事録の記載を援用する。」と記載してください。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、次の者を議事録署名人に選任したい旨を述べ、これを議場に諮ったところ、満場一致をもって次の者が議事録署名人に選任された。

議事録署名人 〇〇〇〇

同 〇〇〇〇

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午前〇〇時〇〇分閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人が記名押印する。

令和〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇理事会

議 長 〇〇〇〇 (印)

議事録署名人 〇〇〇〇 (印)

同 〇〇〇〇 (印)

(注) 特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する場合には、理事長等を選定した理事会議事録に押印した全員の印鑑につき市町村長の作成した印鑑証明書を添付する必要があります。ただし、重任した理事が法務局に印鑑を提出している場合において、同議事録に当該印鑑を押印しているときは、印鑑証明書の添付は必要はありません。

就任承諾書の例（特定の理事（理事長等）のみが法人を代表する場合）

(1) 理事としての就任承諾書

理事長等に選定された理事についての理事に就任することについての承諾書を添付します。

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴法人社員総会において、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

特定非営利活動法人〇〇会 御中

(2) 理事長としての就任承諾書

理事長等に選定された理事についての理事長に就任することについての承諾書を添付します。

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日の理事の互選（又は令和〇年〇月〇日開催の貴法人理事会）において、貴法人の理事長に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

特定非営利活動法人〇〇会 御中

就任承諾書の例（理事が各自法人を代表する場合）

理事全員の就任承諾書を添付します。

就任承諾書

私は、令和〇年〇月〇日開催の貴法人社員総会において、貴法人の理事に選任されたので、その就任を承諾します。

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

特定非営利活動法人〇〇会 御中

委任状の例

委任状

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇

私は、上記の者を代理人に定め、次の権限を委任する。

- 1 当法人の理事の変更登記の申請をすること。
- 1 原本還付の請求及び受領の件（注1）

令和〇年〇月〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号
特定非営利活動法人〇〇会
理 事 〇〇〇〇 印（注2）

- （注） 1 原本の還付を請求する場合に記載します。
2 当該理事が法務局に提出している印鑑を押します。